

取扱説明書

モナロウ はしご兼用脚立

注文コード:57295257
57295275
57295291
57295300
57295309

このたびは、はしご兼用脚立 をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。
また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

- ⚠ ●はしご兼用脚立は、正しく使われていないと転倒や転落の危険があります。お使いになるときは、はしご兼用脚立の安定した状態を確認してください。
●この取扱説明書に書かれた使い方以外の使用方法や注意事項を守らずに、事故を起こされても責任を負いかねますのでご了承ください。

1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。
いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分しています。 次の図記号はお守り頂く内容を説明しています。

⚠ 危険 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「死亡または重傷を負うおそれ大きい」内容です。

⚠ 警告 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。

⚠ 注意 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「けがや傷害を負うこと、製品の破損やそれに伴う財産の損害が発生するおそれがある」内容です。

! この表示は、「実行しなければならない」内容です。

⊘ この表示は、「してはいけない」内容です。

共通 この表示は、「はしご状態 と 脚立状態 で共通」の内容です。

【絵表示について】

警告表示の要点が一目で理解できるように、警告ラベルの中で絵表示を使用しています。絵表示には下記の意味があります。

 この表示は、感電のおそれがあることを示します。

 この表示は、開き止め金具のロックを忘れることによる、転倒や転落のおそれがあることを示します。

 この表示は、バランスをくずして、転倒や転落のおそれがあることを示します。

 この表示は、裏面を使うことで、転落のおそれがあることを示します。

 この表示は、製品を操作するときに、手をさはさむおそれがあることを示します。

 この表示は、バランスをくずして、左右方向への転倒や転落のおそれがあることを示します。

ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の補償、責任を負いません。
また、本製品の分解・改造・修理は、決して行わないでください。

⚠ 危険

共通   設置するときや持ち運ぶときは、配電線、周囲の人や物に注意する。
感電や器物破損などのおそれがある。

⊘  はしごの裏面は使用しない。
転倒や転落のおそれがある。

! はしごの立て掛け角度は、約75度にする。
転倒や転落のおそれがある。

⊘  天板の上には乗ったり、またがったり、座ったりしない。
転倒や転落のおそれがある。

共通 **⊘** 本製品に墜落制止用器具(安全带)や安全ブロックを取り付けて使用しない。
墜落した場合、墜落時の衝撃で転倒や破損のおそれがある。

共通 **⊘** 本製品の支柱から身体を乗り出さない。
転倒や転落のおそれがある。

⚠ 警告

共通 **⊘** はしご、脚立としての用途以外の使いかたをしない。
けがや器物破損のおそれがある。

共通 **!** 本体表示ラベルに記載している最大使用質量の範囲内で使用する。
転倒、転落や本製品の变形などのおそれがある。

共通 **⊘** 改造・分解しない。
本製品の破損による転倒や転落のおそれがある。

共通 **⊘** 子供や取扱説明書・ラベルの内容が理解できない人には使用させない。
けがや器物破損のおそれがある。

- 共通**  子供が使用できる状態で放置しない。
転倒や転落のおそれがある。
- 共通**  使用前には必ず点検を行い、異常の有無を確認する。
ケガや器物破損のおそれがある。
- 共通**  破損や変形した本製品は使用しない。
ケガや器物破損のおそれがある。
- 共通**  同時に2人以上乗らない。
転倒や転落のおそれがある。
- 共通**  本製品に飛び乗ったり、本製品から飛び降りたりしない。
ケガや器物破損のおそれがある。
- 共通**  足元をよく確認しながら昇り降りする。
転倒や転落のおそれがある。

注意

- 共通**  本体に貼り付けているラベルがなくなったり、読めなくなったりした場合は、本製品を使用しない。
ケガや器物破損のおそれがある。
- 共通**  本製品を他者に貸すときは、取扱説明書も合わせて貸し出す。

- 共通**  本製品を背にしたり、手放して昇り降りしない。
転倒や転落のおそれがある。
- 共通**   本製品を開閉するときは、可動部で手指や足をはさまないように注意する。
ケガのおそれがある。
- 共通**  高さ調節のために台や箱の上に乗せて使用しない。
転倒や転落のおそれがある。
- 共通**  体調不良や安静を要するときには使用しない。
身体のバランスが保てずに転倒や転落のおそれがある。

- 共通**  運搬時にロープなどで固定するときは、強く締めつけすぎない。
変形や破損のおそれがある。
- 共通**  本製品の開閉を乱暴に行ったり、引きずったり、投げたりしない。
変形や破損のおそれがある。

2 ご使用前の点検

本製品に下記のような異常がある場合は、使用を中止し、弊社までご相談ください。

※異常があった場合は「トラブルシューティング」を参照してください。

- 点検項目
- × 支柱や踏さんの曲がり・ねじれ・へこみ
 - × 取り付け部品の破損・脱落・変形・摩耗・いちじるしい腐食
 - × リベット・ねじ・ピンなどのゆるみや抜け
 - × 落ち滑り止めキャップ(支柱端具)の外れやすり減り
 - × 踏さんなど、本製品各部のガタツキ
(各部をねじってみるなどの、点検を行う。)

警告

- 共通**  製品に異常があった場合、自分の判断で、手直しや補修は絶対にしない。
手直ししても本体や金具の破損が起こり、転倒や転落などの事故の原因になる。

3 お手入れの方法

本製品にとって泥・汚水・セメント・石灰・海水は大敵です。いつもきれいにしておいてください。

汚れを取る

- 汚れは、濡れぞうきんなどできれいに拭きとってください。
- 汚れがいちじるしい場合は、水洗いした後、乾いた布で拭いてください。
- 油系の汚れはクリーナーや洗剤で落とした後、クリーナーや洗剤が残らないように、きれいに拭き取ってください。

回転金具に入ったごみなどを取る

- スムーズに開閉できないときは、左右の回転金具(ヒンジ)に泥やセメント・ごみの噛み込みが無いか確認し、あれば取り除いてください。

注意

- 共通**  クリーナーや洗剤を付けた状態で放置しない。
腐食のおそれがある。

4 保管の方法

本製品を必要なときに安全にお使いいただくために、十分にお手入れをしてから保管してください。
また、転倒による事故や破損を防ぐために、下記の状態で保管してください。

- 雨や直射日光が当たらない屋内に保管してください。
- 高温にならない場所に保管してください。
- 本製品が濡れているときは、十分に乾燥させてから保管してください。
- 横に寝かせて保管してください。
- 立て掛ける場合はひもなどで固定して保管してください。

注意

-  本製品の上に物を置かない。
変形のおそれがある。
-  本製品を屋外に放置しない。
各部の劣化や腐食のおそれがある。
-  農薬やセメント・石灰の近くに本製品を保管しない。
化学反応を起こして腐食するおそれがある。

5 使用方法

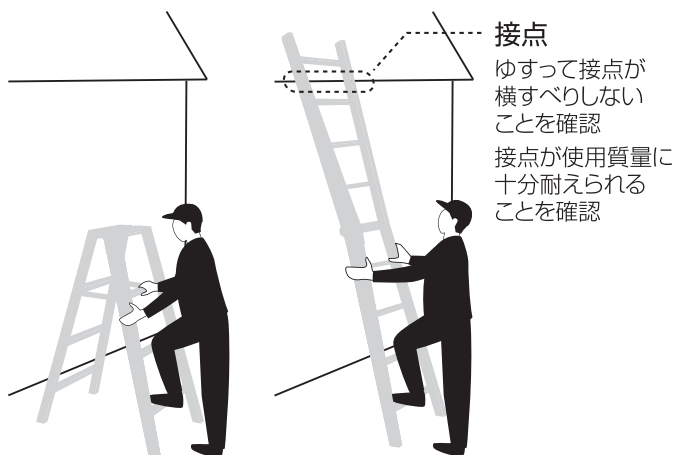
服装の確認

- 荷物があるときは、背中に背負うなどして、両手を使えるようにしてください。
- 作業帽(ヘルメット)などを着用してください。
- 運動靴など、滑りにくい靴を着用してください。
- サイズのあった動きやすい服を着用してください。

設置場所の確認

- 設置する前に、必ず本製品の点検を行ってください。
(点検方法は「ご使用前の点検」を参照。)
- 本製品は、以下のような場所に設置してください。

- 平坦で安定した場所	- 周囲に危険な物が無い場所
- 滑りにくい場所	- 作業や昇り降りに支障のない姿勢で使える場所
- 本製品が埋もれない場所	- 雨や水のかからない場所
- 足元や周囲がはっきりと見える明るい場所	- 強い風を受けない場所
- 設置後、ガタツキがないこと、開き止め金具が確実にロックされていることを確認してください。
- ガタツキがある場合や上記のように設置できない場合などは、移動して安全な場所で使用してください。



「脚立」としての使いかた

- 警告** 脚立の天板や踏ざんに板をかけて、足場などに使用しない。
転倒、転落や器物破損のおそれがある。

脚立の昇り降り・作業のしかた

※昇る前に、作業者の服装や設置場所に問題ないか確認してください。
(「服装の確認」「設置場所の確認」を参照。)

- | | |
|---|--|
| ●身体の前面を脚立の昇降面に向け、両手・両足を使って、1段ずつ慎重に昇り降りする。 | ●脚立の上で作業するときは、踏ざんに立って天板や踏ざんに身体を当て、安定した状態で作業する。 |
| ●脚立を移動させるときは、脚立から降りて移動させる。 | ●踏ざんや天板に乗るときは、図のように足を掛ける。 |

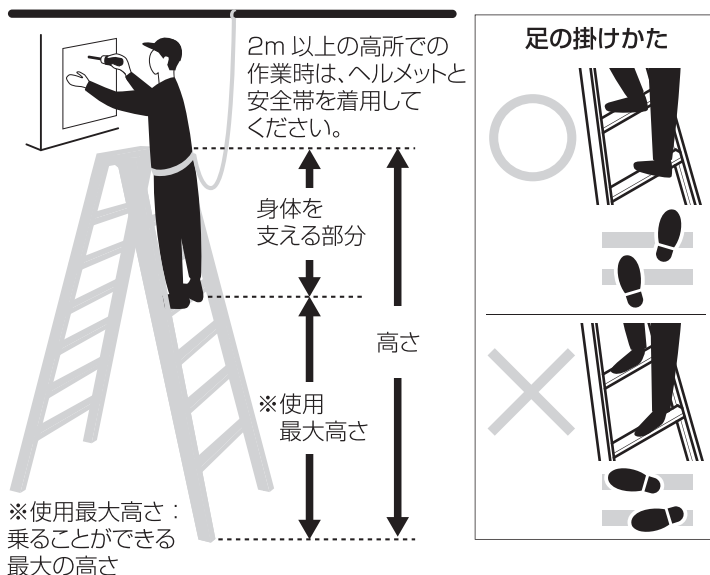
- 危険** 「ここにのること禁止」のラベルが貼ってある踏ざんには乗らない。
転倒、転落や器物破損のおそれがある。
- 警告** 昇る前に、必ず左右の開き止め金具が確実にロックされていることを確認する。
転倒、転落や器物破損のおそれがある。
- !** 左右方向の転倒に注意すること。
昇降面の左右方向に転倒しやすいため、転倒や転落のおそれがある。
- !** 開き止め金具に足をのせたり、体重を掛けない
転倒、転落や器物破損のおそれがある。

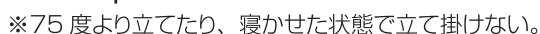
注意

- 共通** **!** はしご、脚立としての作業に適した服装で使用する。
ケガや器物破損のおそれがある。
- 共通** **!** バランスを崩すような大きな荷物を持って、脚立での作業やはしごの昇り降りをしない。
転倒や転落のおそれがある。
- 警告** **!** 本製品が不安定になる場所や状態で使用しない。
転倒や転落のおそれがある。
- 共通** **!** 振動の激しい場所では使用しない。
転倒や転落のおそれがある。
- 共通** **!** 周囲に危険な物や、障害物のある場所には設置しない。
転倒、転落や器物破損のおそれがある。
- 共通** **!** ドアなど出入り口付近で使用しない。
ドアが当たったり人が通ることで転倒や転落のおそれがある。
- 共通** **!** 風雨の強い状況で使用したり、放置したりしない。
転倒、転落や器物破損のおそれがある。
- !** はしごとして使用するとき、使用質量に耐えられずたわむ屋根などには設置しない。
転倒、転落や器物破損のおそれがある。
- 共通** **!** 滑りやすい場所に設置して使用しない。
転倒や転落のおそれがある。
- 共通** **!** 本製品を折りたたんだ状態で使用しない。
転倒、転落や器物破損のおそれがある。
- 共通** **!** 本製品に異常がある場合は、手直しや補修などをせずに使用を中止する。
転倒や転落のおそれがある。
- 共通** **!** 踏ざんにグリース・油・泥・雪・水・ペンキなど滑りやすい物が付いていないか確認し、付いている場合はきれいに拭き取る。
ケガや器物破損のおそれがある。

注意

- !** はしごの設置・撤去は必ず2人で行う。
転倒、転落や器物破損のおそれがある。
- !** 使用中に本製品の上で壁や物を無理に押したり引いたりしない。
転倒、転落や器物破損のおそれがある。





昇り降りのしかた

※昇る前に、作業者の服装や設置場所に問題ないか確認してください。
(「服装の確認」「設置場所の確認」を参照。)

- 身体の前面をはしごに向け、両手で踏ざんを持ち、両手両足を使って、1段ずつ慎重に昇り降りする。
- 降りるときは、1段ずつ踏ざんに足を掛け、飛び降りずに最下段の踏ざんまで使って慎重に降りる。
- はしごの昇る側の面に「この面は裏側のため、使用禁止。」の危険ラベルが貼られていないことを確認する。



- はしごと屋根の間を乗り移るときに不安定になるので、補助者がはしごを確実に支えて安定させる。
- 昇り降りするときは、補助者が滑り止めユニット部分を片足で押さえて、両手で確実に支える。



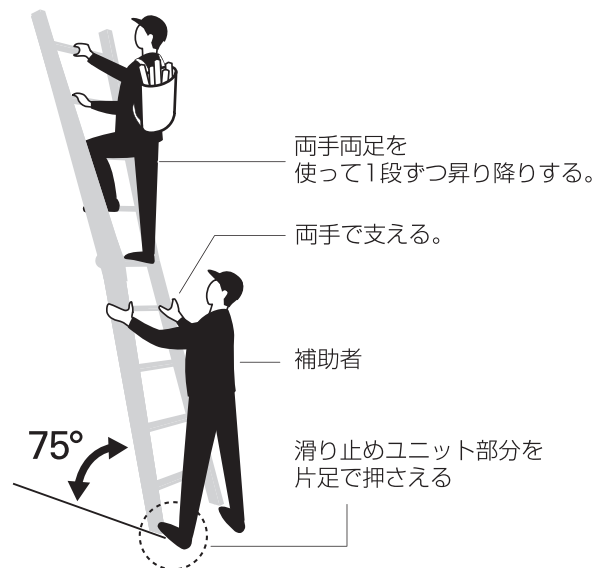
昇る前に、必ず左右の開き止め金具が確実にロックされていることを確認する。

転倒、転落や器物破損のおそれがある。



左右方向の転倒に注意すること。

はしごは昇降面の左右方向に転倒しやすいため、転倒や転落のおそれがある。



6 組立方法

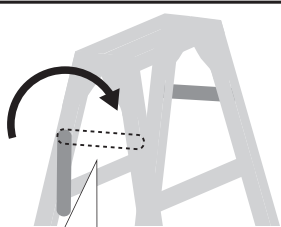
「脚立」にするときたたみかた

脚立にするとき

- 1 本製品の踏ざんを両手で持ち、片方の支柱をほぼ垂直に立て、もう一方の支柱を、図のように開く。

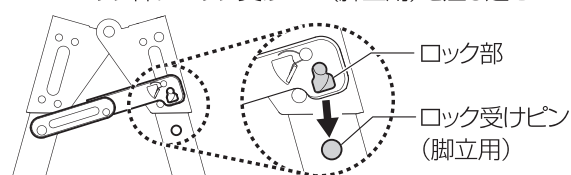


- 2 図のように、左右の開き止め金具をロック受けピン(脚立用)に掛けて確実にロックする。



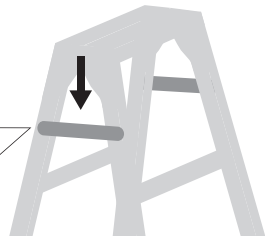
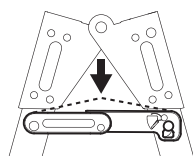
開き止め金具のロックのしかた

ロック部にロック受けピン(脚立用)を差し込む



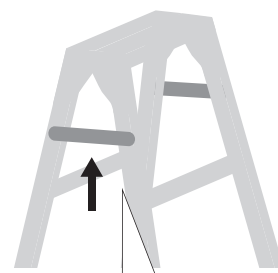
- 3 左右の開き止め金具を図のように上から抑えて、開き止め金具を確実にセットする。

開き止め金具のセットのしかた
↓ の位置を上から押さえる



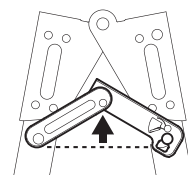
たたみかた

- 1 ↑ の位置を上げて、左右の開き止め金具を「へ」の字にする。



開き止め金具のセットのしかた

↑ の位置を持ち上げる



- 2 両手で踏ざんを持ち、慎重に閉じる。



「はしご」にするときとたたみかた



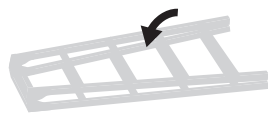
警告



はしごを横向きにしたときに、上から力を加えない。
変形や破損のおそれがある。

はしごにするとき

- 1 本製品を折りたたんだ状態のまま、床に寝かせて置く。



- 2 上側の踏ざんを持って、いっぱいまで開く。

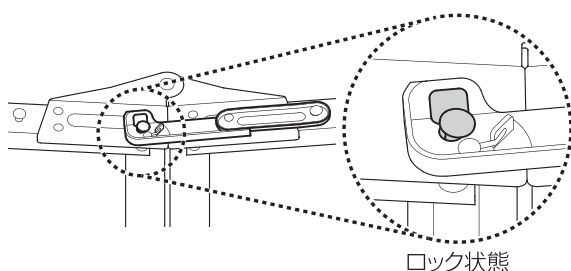
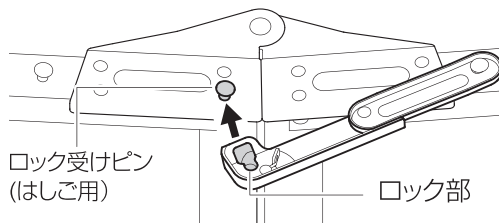


- 3 本製品を横向きを起こし、左右の開き止め金具をロック受けピン（はしご用）に掛けて確実にロックする。



開き止め金具のロック

ロック部にロック受けピン（はしご用）を差し込む



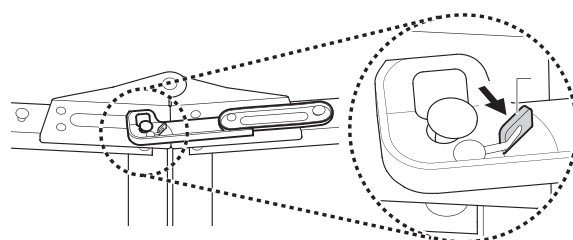
たたむとき

- 1 本製品を横向きを起こし、左右のロック部を解除して、開き止め金具を外す。

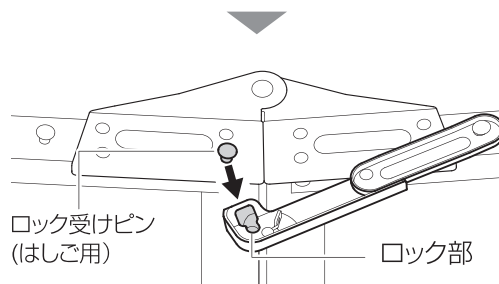


開き止め金具の外しかた

レバー



ロック部のレバーを↓の方向へ押しロックを解除



ロック部からロック受けピンを外す

- 2 図のように本製品を折りたたむ。



7 各部の名称 注文コード: 57295291

⚠危険ラベル
(ラベルナンバー:RA-B-11-○)
⚠ 注意 天板の上に、乗ることや踏む / 歩いたり走ったり / 乗ることや踏む (RA-B-11-○)

⚠危険ラベル
(ラベルナンバー:RA-B-13-○)
⚠ 注意 左右方向の転倒に注意。

⚠警告ラベル
(ラベルナンバー:RA-B-4-○)
※09～15型:1段上に貼付(枚数1枚)
※21型～:1段下に貼付
⚠ 注意 天板の上に、乗ることや踏む / 歩いたり走ったり / 乗ることや踏む (RA-B-4-○)

踏ざん

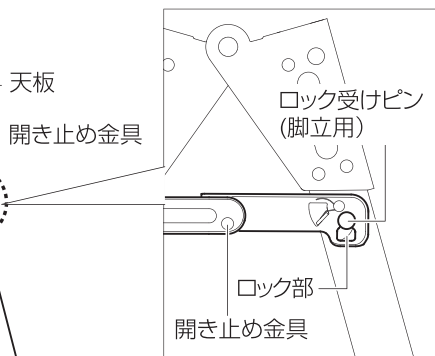
本体表示ラベル
※製品によって貼付位置が異なります。

支柱

75度指示ラベル
(ラベルナンバー:RA-B-2-○)
75°
天板の上に、乗ることや踏む / 歩いたり走ったり / 乗ることや踏む (RA-B-2-○)

補強金具

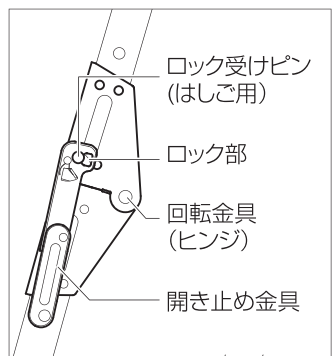
〔脚立状態〕



⚠危険・警告ラベル
(ラベルナンバー:RA-B-3-○)

⚠使用上の注意ラベル
(ラベルナンバー:HB-16-○)

滑り止めキャップ
(支柱端具)
※消耗品



〔はしご状態〕

ラベルについて

※ラベルのデザインは記載のものから予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

※ラベルを取り寄せるときは、ラベルナンバーをご連絡ください。

(ラベルナンバーは、ラベルの右下に記載されています。ラベルナンバーの「○」は、改訂ナンバーになります。)

8 「故障かな?」と思ったら(トラブルシューティング)

現象	点検する箇所	処置のしかた
本製品がガタツク。	平坦な安定した場所に設置していますか。	平坦な安定した場所に移動してください。
	支柱と踏ざんの接合部に、ゆるみやガタツキがありませんか。	異常がある場合は、使用を中止して、弊社までお問い合わせください。
	支柱と回転金具(ヒンジ)の接合部に、ゆるみやガタツキがありませんか。	
	全体に大きく曲がりやねじれがありませんか。	
	支柱や踏ざんに、曲がりやへこみなどの変形はありませんか。	滑り止めキャップ(支柱端具)を交換してください。 交換については、弊社までお問い合わせください。
スムーズに開閉ができない。 開き止め金具で確実にロックできない。	滑り止めキャップ(支柱端具)が、外れたり、すり減ったりしていませんか。	
	左右の回転金具(ヒンジ)に泥やごみなどの噛み込みがありませんか。	泥やごみなどを取り除いてください。
	開き止め金具に、変形がありませんか。	異常がある場合は、使用を中止して、弊社までお問い合わせください。
	ロック部の機能がそこなわれるような破損や変形、サビ付きがありませんか。	
	ロック受けピンに破損や変形、脱落がありませんか。	
折りたたんだときに合わさる支柱にズレがある。	支柱や回転金具(ヒンジ)に変形がありませんか。	サビ付いている場合は、回転部に注油してください。 機能がそこなわれるようないぢるしいサビ付きがある場合は、使用を中止して、弊社までお問い合わせください。
	回転金具(ヒンジ)がサビ付いていませんか。	
回転金具(ヒンジ)に変形がありませんか。	回転金具(ヒンジ)に泥やごみなどの噛み込みがありませんか。	異常がある場合は、使用を中止して、弊社までお問い合わせください。
	回転金具(ヒンジ)を止めているリベットが、ゆるんだり外れたりしていませんか。	

廃棄について

廃棄する地域の自治体の指示に従って、適切な方法で廃棄してください。

